

第 3 章

計画の基本的な考え方



1 基本理念

(1) 子ども自身の育ちを支える

子どもは、子ども同士のふれあいや大人との人間関係を通して、愛情や信頼感、我慢する心、思いやる心が育まれます。

また、子どもは、子どもの権利が最大限に尊重され、子ども時代を仲間とともに過ごすことにより、社会的責任を自覚することができるようになります。

このように、子どもが大人との信頼関係のもとに、夢と希望を持って、いきいきと育つことを目指します

(2) 子育て家庭を支える

子育ては保護者が第一義的責任を有することから、親自身が親として成長するための支援を推進します。

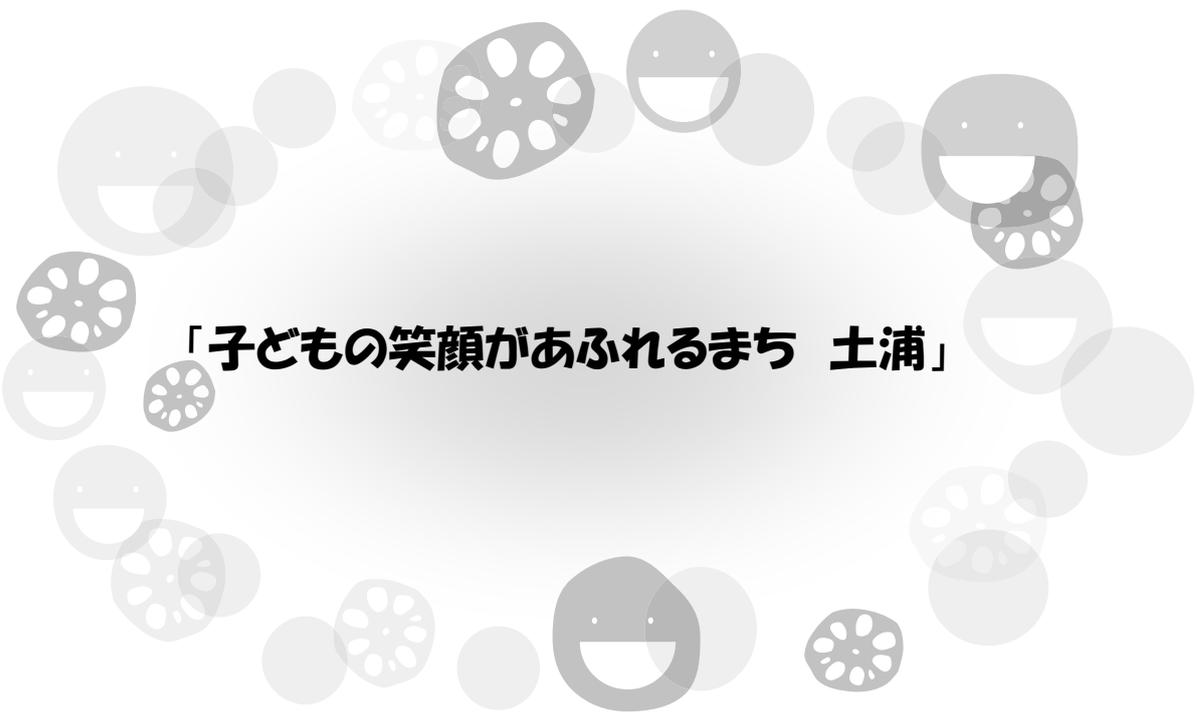
また、子育て中の家庭が安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、「安心して子育てができるまち」、「子育て家庭が住みたくなるまち」を目指します。

(3) 地域全体で子育てを支える

子育て家庭が地域の中で、孤立することがないように、子どもたちは「地域で育つ」、「地域で育てる」、「みんなで育てる」という理念のもと、地域全体の連携を図ります。

そして、地域全体で子育て家庭を支援し、未来を託す子どもたちが心身ともに健やかに育つための、地域環境づくりを目指します。

そして、3つの基本理念に基づき、



「子どもの笑顔があふれるまち 土浦」

を本計画のキャッチフレーズとして、子どもが地域の中ですくすくと育ち、また、すべての家庭が子育ての責任を自覚し、親自身も子育てを通じて成長することができ、さらに地域では、子育てを社会全体で行うものとする共通認識のもと子育てを支援します。



2 基本施策

基本理念を踏まえ、以下の3項目を基本施策に設定します。

(1) 質と量を重視した教育・保育及び地域子育て支援の充実

核家族化や共働き家庭の増加などの社会状況の変化によって、保育ニーズが高まっています。

このような保育ニーズの高まりへ対応するため、**乳幼児期における保育サービスの充実**や**就学児童の放課後の活動場所の充実**を計画的に進めるとともに、地域や子育て支援を行う団体等と密接に連携、協力して、子どもの成長に応じた適切な支援が受けられる、**子育てしやすい環境の整備**を進めます。

(2) 子どもの育ちに応じた保健医療・福祉の推進

次代を担う子どもたちが、社会の一員として自立するためには、心身ともに健やかに成長し、自ら学び考え行動する力や、社会の発展に主体的に貢献する力を身に付けていく必要があります。

すべての子どもの健やかな成長と学びを支えるとともに、子どもの育ちに応じた母子保健、食育(※)による健康増進、教育環境の充実を通して、**次代の親の育成**を目指します。

(3) 子育て家庭を取り巻く環境の整備と市民協働(※)の推進

身近な地域の大人たちが子どもを見守る取組の推進や、安心して外出できるまちづくりなど、**安心して子どもを産み育てられる環境づくり**に努めるとともに、仕事と子育ての両立を希望する方を支援する取組を進めます。

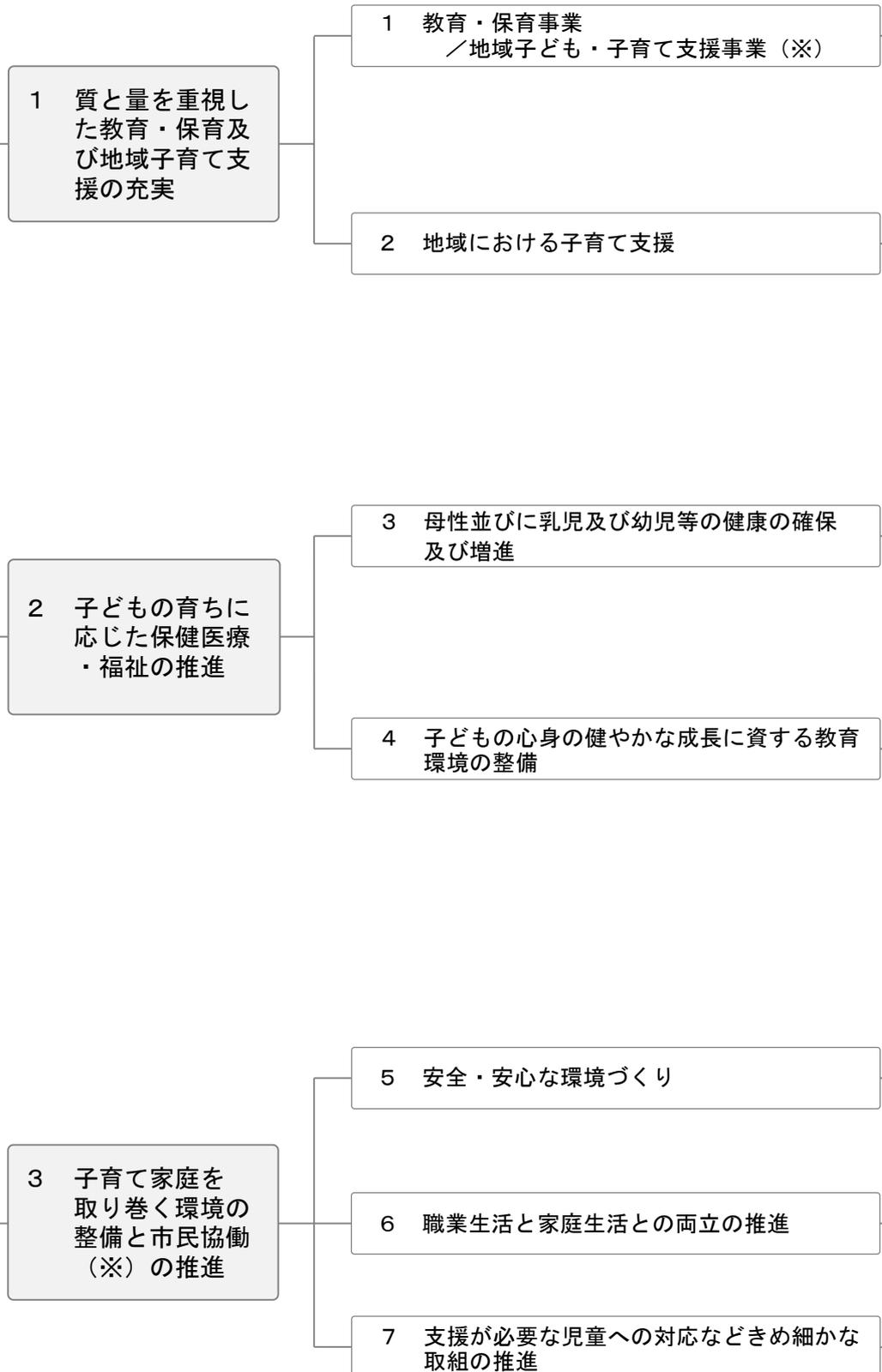
3 施策の体系

[キャッチフレーズ]

[基本施策]

[施策の展開]

子どもの笑顔があふれるまち 土浦



[方 策]

[事 業]

